

新規加入希望学会（日本脳科学会）についての運営委員会からのご意見

（委員 A）

雑誌をもっており、これまでに 44 回もの年会を行っていることから、大丈夫かと思うが、今ひとつ学会の規模やその全国的広がりが読み取れない。

「新規学会参加に関する覚え書き」の「(2) 全国的に組織されたものであること」を判断するために、学術研究大会の規模（人数、発表演題数）や発表者の構成などがわかるような資料が必要。

（委員 B）

学会員数が 219 名と小規模であること、プログラムを見ると学会奨励賞対象が偏っていることが気になる。ただ、小規模の学会も対象とすることも脳科連の発展のためには必要という考え方もあり得るので、運営委員会のご意見を聞いて最終的に判断してはどうか。

（委員 C）

本件、

- （1）学術学会で、この連合の目的に賛同する団体であること
- （2）全国的に組織されたものであること
- （3）研究者の自主的な集まりであり、研究者が主たる構成員であること
- （4）定期的に学術研究大会を開催していること

という前提は満たしていると思う。

ただ、会員数 219 名はかなり少ないと思う。

これまでにここまで小さい学会が加入された前例はあるのか？

もし、ないのであれば、一度現状の規約を再考する必要があるのではないか。

（委員 B および委員 C のご意見に対する事務局の回答）

<<本連合における 1,000 名以下の学会は現在 5 学会 (27 学会中) ほどあり、本連合の会員学会の中で最も会員数が少ないのは、日本ニューロリハビリテーション学会の 460 名となっている。>>